



並木中等story

令和3年9月24日号

異なる考えを認められますか？

人は一人一人考えが異なることは皆さんも分かりますね。時にはその考えが対立することもあります。AさんがA案、BさんがB案を主張し、言い合いをしているとします。これはいけないことではありません。意見を出し合い、ぶつけることは良いことです。ただし、注意しなければいけないことがあります。自らの主張が通らないからと、感情的や暴力的になったり、相手を誹謗中傷したりすることはいけません。私たちは相手の考えを変えることはできません。考えを変えられるのはその人自身だけだからです。私



たちができるのは相手に自らの主張を伝えたり、訴えたりするところまでです。“私が話したのだから、相手が考えを変えて当然”と思うのは傲慢です。

それでは、意見が異なる時にどのような対応をしたらいいのか。難しいことです。まず、相手の考えを否定せず、受け入れることです。“Bさんはそのように考えるのだ”と理解した上で、相手の問題点や矛盾点を指摘し、自分の案を提示します。A案、B案にこだわらず、C案作成も含めて考えるといった視点の拡大も必要です。

《学校公開への申込ありがとうございます！》

10月16日（土）に予定しています学校公開の申し込みありがとうございました。おかげさまで予定した数の受付はすべて終了いたしました。学校公開に参加希望して受付できなかった皆様、誠に申し訳ありませんでした。学校の様子はホームページでも紹介させていただいておりますので、そちらを参考にさせていただきたいと思います。なお、学校公開は、コロナウィルスの感染拡大の影響で中止となることもございますので、予めご理解をお願いいたします。